

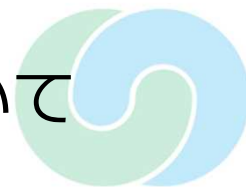
つくば市記者会 御中

発信日：令和6年（2024年）2月6日（火）

発信元：つくば市 都市計画部 総合交通政策課

☐取材依頼 ☐周知依頼 ☐募集告知 ☒その他

つくバス北部シャトルの物損事故について



つくバス「北部シャトル」上り49便（筑波山口19:20発 つくばセンター行き）が、大穂庁舎の上屋の鉄骨に接触する事故が発生しました。

なお、この事故によるけが人はいません。

【日時】 令和6年2月5日（月）19:55頃

【場所】 大穂窓口センター停留所（筑穂一丁目10-4）

【つくバスの乗客】 3名（当該停留所で乗車待ち1名）

【損壊の状況】

大穂庁舎：接触箇所（庁舎上屋鉄骨）に目立った傷なし

つくバス：屋根部破損

【事案概要】

事故発生当時、大雪注意報が発表されており、風雪と停留所前の水溜まりを避けて安全な乗降を図るために停留所に車両を接近させたところ、庁舎上屋鉄骨部分とバスの屋根部が接触しました。

この事故により、運行事業者である関東鉄道（株）は代車を手配し、当該乗客4名を乗せ、約25分遅れで出発しました。

【対応状況】

つくば市は、関東鉄道（株）に対し、安全・安心な運行を徹底するよう、強く申し入れました。